

平成27年度 主な活動

①定例会

原則・毎月第1木曜日開催

基本的な内容は、報告・協議事項・担当地区内の課題及びケース・今後の日程

【自主研修】

5月「活動記録の記入の仕方について」

6月「老人クラブとの交流会のあり方」「民生児童委員未設置地区の福祉向上に向けた方策」

8月「いざというときの救急法を学ぶ」

11月「介護保険制度と介護サービス（在宅・施設）・介護予防事業の内容と利用料金について」

【小グループ意見交換】

9月「歳末たすけあい募金の有効活用・配分について」

「民協活動の理解と地域住民との連携協力のあり方」

2月「27事業・活動の反省と28事業計画作成に向けて」

「小・中学校訪問の必要性と実施方法等について」

②役員会 定期・・・3回（4月・12月・2月）

③広報委員会・・・3回（6月・10月・1月）

④研修会・研修
7月 県民児協主任児童委員活動研究委員会（二本松市）
8月 市町村民生児童委員・相談援助研修会（会津若松市）
9月 三島・金山・昭和3町村民児協合同研修会（三島町）
10月 第69回福島県社会福祉大会（会津若松市）
11月 会津地方民生委員研修会（猪苗代町）

⑤視察研修 10月 視察研修（福島県原発被災地域・仙台方面）

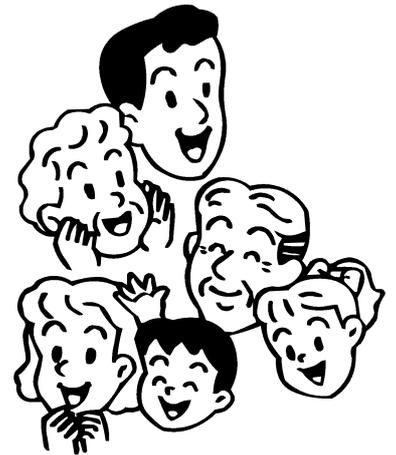
⑥調査活動
・福祉票・緊急連絡カードの整備
・災害時要支援者カードの作成・整備
・福祉マップの整備
・除雪援護費助成対象者調査
・冬期間留守世帯の調査

⑦相談活動
・心配ごと相談所の運営協力
・各地区での相談援助活動
・一斉訪問活動 年3回（5月・10月・1月）

⑧見守り活動
・豪雪停電時の要援護世帯等の訪問
・消防署の年末・年始特別警戒の協力

⑨「みんきょう便り」の発行 年3回（7月・12月・3月）

⑩その他の活動
・地域ふれあいサロンの開催支援・協力
・「民生委員・児童委員の日」活動強化週間の訪問活動
・大谷寿老会との交流会
・歳末たすけあい募金活動の協力と除雪援護費助成世帯の選定
・除雪時要注意世帯の調査
・社会福祉協議会への協力
・町・学校・保育所事業への協力
・町老人クラブ連合会・町戦没者遺族会事業への協力



【編集後記】

80歳代の高齢者曰く、「こんな雪の少なえ冬は、初めてだあ。」当然小生にも5・60年記憶にありません。気象庁や測候所には、50年間・100年間もの記録はないようなでの（金山測候所は、1967年からだそうです）定かではありませんが、降雪量・積雪の異常な少なさは、何十年ぶり・何百年ぶり、あるいは過去にはない新記録なのかも知れません。異常気象が頻繁に叫ばれていますが、生活しやすい異常気候は歓迎したいものです。

弥生3月、樹々もすべての草花が、例年より早く芽吹き始めてきています。暖かくなってはきていますが、季節の変わり目は体調を崩しやすいものです。十分に体調管理にご留意の上、お過ごしいただきたいと思います。

【北館 長一（西方）】

発行：三島町民生児童委員協議会

＜広報委員＞

北館 長一

五十嵐 和吉

栗城 和代

事務局/三島町社会福祉協議会